

2025(令和7)年度
ネットワーク情報学部
総合型選抜入試要項

アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)は、専修大学ホームページからネットワーク情報学部のページ内「教育研究上の目的と3つのポリシー」をご覧ください。

ホーム>教育(学部・大学院等)>学部>三つの方針(卒業認定・学位授与、教育課程編成・実施、入学者受入れ)について(学部)

ネットワーク情報学部のホームページ(総合型選抜情報)

ネットワーク情報学部総合型選抜についての説明が、学部案内とともに専修大学ホームページの「ネットワーク情報学部」に掲載されていますので是非ご覧ください。

<https://www.senshu-u.ac.jp/education/faculty/network/ao.html>

問い合わせ先：専修大学教務課(ネットワーク情報学部)

〒214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田 2-1-1

TEL 044-911-7132 FAX 044-911-1244



個人情報の取扱いについて

本学では、個人情報の保護に関する法律を遵守し、個人情報の適正な取扱いおよび最善の管理対策を講じるよう努めております。

出願にあたって提出していただいた個人情報は、

- ①入学試験の実施
- ②合格発表
- ③アンケート調査およびダイレクトメール(DM)の発送
- ④その他 本学からのお知らせ

ならびにこれらに付随する業務を行うために利用いたします。

なお、これらの業務を行うにあたっては、データの入力作業など一部の業務を本学と機密保持に関する契約を締結した受託業者に委託し行いますので、提出していただいた個人情報を必要な範囲において受託業者に提供することがあります。

また、個人情報は個人を特定できないように統計処理したうえで、本学における入学者選抜のための調査・研究などの資料として利用いたします。あらかじめご了承ください。

専修大学・石巻専修大学「社会知性(Socio-Intelligence)の開発」推進募金について(お願い)

学校法人専修大学は21世紀ビジョンとして「社会知性の開発」を掲げています。募金を通じて社会知性の開発を推進していくため、専修大学・石巻専修大学「社会知性(Socio-Intelligence)の開発」推進募金の募集を広く関係方面にお願いし、お力添えをいただいているところでございます。

入学者のご父母・ご家族関係者の皆様におかれましても、趣旨にご賛同いただき、任意ではございますが、ご協力をお願い申し上げます。なお、募集時期につきましては入学後にご案内させていただきます。

《 目 次 》

総合型選抜概要	2
1. 学部・学科および募集人員	3
2. 出願資格	3
3. 出願条件	3
4. 総合型選抜学部説明会	3
5. 出願方法	4
6. 出願期間	4
7. 入学検定料	4
8. 出願書類	5
9. 出願上の注意	7
10. 受験票	7
11. 選考方法	8
12. 試験日（第2次選考）	8
13. 試験場（第2次選考）	8
14. 試験時間割（第2次選考）	8
15. 受験上の注意（第2次選考）	8
16. 合格発表日	9
17. 入学手続期間	9
18. 入学手続	9
19. 入学手続完了後について	10
20. 学費	10
21. 奨学生制度	11

総合型選抜概要

総合型選抜をなぜ実施しているのか

ネットワーク情報学部は、ICT（Information&CommunicationTechnology:情報通信技術）を活用し、社会やビジネスで有益とされる価値の創造ができる人材を育成します。社会で活躍するための最も重要な要素は、生涯成長し続けるための学びに不可欠な積極性や志の高さです。一時の成功に奢らず、失敗に挫けず学びの機会とし、前進し続けることが求められます。総合型選抜試では、皆さんが、本学部で提供される4年間の学びの機会を活かし、その結果として社会で活躍する人材となるための素地を備えているかどうかを総合的に判断されます。未来に向けた強い意志を示すことが何よりも大切です。そして、それを実際の行動に移す際に必要となる幅広い能力や知識・経験がバランス良く備わっていることが必要だと考えています。他人からの指示を待つのではなく、自ら思い、考え、為すべきを為す、将来に期待ができる人材であることを十分な説明によって示してください。総合型選抜は、そうした観点から、皆さん一人ひとりが将来発現することになるであろう能力や可能性を見極める場であると考えています。

総合型選抜はどのような入試方式で、どのような選考を行うのか

第1次選考は、書類審査です。出願条件を確認し、必要な提出動画と書類を作成してください。「限られた時間内に、メディアを活用して自分が本学部に入學するにふさわしい人物であることを的確に伝えられているか」が第1次選考における評価のポイントです。第1次選考の合格者のみが第2次選考に進むことができます。短い時間の動画で自分のことを十分に理解してもらうためには、伝えたい情報を分かりやすくまとめることが重要です。動画の編集技術の質を問うものではないことに注意してください。また、自分の可能性を示すために利用できる情報は全て示すことも大切です。動画内で十分に説明できない情報については、自己推薦内容説明書類に記載することで内容を補完してください。自分の良さが十分に伝えられないということでは、社会で自分の味方となってくれる人を惹き付けることは難しく、未来を切り拓くことは困難になると判断されます。一人でできることには限界があり、周囲と協力することが社会での活躍には不可欠だからです。説明力を持たない人間は、協働して何らかの目的を達成することができません。さらに、自分なりの創意工夫をすることで、自分が単なるマニュアル人間ではないことを示すことも重要です。

第2次選考では、20～30分程度の面接を行い、皆さんの持つ積極性や志、あるいは多様な経験や知識によって、あなた自身が本学部での学びを最大限に活かすことができると評価されるか、書類審査とあわせて総合的に判断されます。重要なのは、自分は他の大勢に埋もれて消えてしまうことはない自分の言葉によって示すことです。また、情報に関する思考力・判断力・表現力や本学部で学ぶ上での関心・意欲を確認するために、記述式総合問題に取り組んでもらいます。

以上のことを総合的に評価し、本学部に入學するにふさわしい人物かどうか判断されます。

総合型選抜で求める学生像

総合型選抜で入學する学生には本学部の中心となって活躍することが期待されています。ネットワーク情報学部に関しての十分な理解を持ち、自分をそこに位置づけることを早い段階で決意し、主体的行動でその権利を勝ち得た人間には、入學後の全ての機会を活用し、失敗を恐れず、自分の周囲にいる多くの人間を味方につけ、共に学び、高め合うことが可能であると考えています。それぞれの学生が本学部の核となり、周囲に影響を与え、協働し、本学部を活性化する中心的な役割を担うことが期待されています。その為に、総合型選抜は本学部の入試方式の中で一番早くに設定され、合格者が最初に決定されます。皆さんを核にして、本学部での教育をどのように構築していくかが検討されていると言っても過言ではありません。

総合型選抜の合格者で特に優秀な学生は、新入生特別奨学生の対象となり、大学がその学びを奨励します。

ここでは皆さんの多面的な人間力が試されます。人間としての総合的な魅力を有する前途有望な人々の学びを学部は全力で支援します。

1. 学部・学科および募集人員

ネットワーク情報学部 ネットワーク情報学科 15名

2. 出願資格

次の(1)～(3)のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）を卒業した者および令和7年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和7年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ①外国において、学校教育における12年の課程を修了した者および令和7年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および令和7年3月31日までに修了見込みの者
 - ③専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および令和7年3月31日までに修了見込みの者
 - ④文部科学大臣の指定した者
 - ⑤高等学校卒業程度認定試験規則により、文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（大学入学資格検定に合格した者を含む。）および令和7年3月31日までに合格見込みの者で令和7年3月31日までに18歳に達するもの
 - ⑥学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、当該者をその後に入学者とする本大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもので令和7年3月31日までに18歳に達するもの
 - ⑦本大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和7年3月31日までに18歳に達するもの
 - ⑧ネットワーク情報学部は、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ姿勢を持つ方々に総合型選抜を受験してほしいと考えています。現在高等学校に在学中の方のみならず、既に高等学校を卒業した方、高等学校卒業程度認定試験に合格した方、海外に留学中または留学経験のある方、海外からの留学生の方、社会人の方などにも広く門戸を開いています。

3. 出願条件

- (1) 専修大学ネットワーク情報学部での勉学を強く希望し、入学を志す者
- (2) 以下の少なくともいずれか1つに該当する者
 - ①探究学習アピール型：高等学校の学びにおける一定程度の成果とともに、「総合的な探究の時間」などにおける探究学習や「情報Ⅱ」などの情報に関する発展的な科目における学習から、本学部での学びにつながる能力や資質を示すことができる者
*調査書に記載された全体の学習成績の状況により評価します。
 - ②自己アピール型：ネットワーク情報学部での学びにつながる能力や経験（様々な課外活動やネットワーク情報学部主催のワークショップ参加も含む）、または情報技術に関する知識や技能を示すことができる者

4. 総合型選抜学部説明会

総合型選抜に関する説明会を令和6年6月16日（日）（生田キャンパス）および令和6年7月14日（日）（神田キャンパス）に開催予定のオープンキャンパス内で行います。詳細については、WEBページに掲載します。また、学部紹介、総合型選抜制度説明、出願書類・動画の作成方法や第2次選考のポイント についての動画をWEBページで公開予定です（表紙裏のURL参照）。

5. 出願方法

- (1) マイページ利用者登録[2024年9月9日利用開始] (初めて出願する方のみ)

ガイダンスページ (<https://www.guide.52school.com/guidance/net-senshu-u/>) へアクセスし、マイページ利用者登録を行ってください。

「STEP2 基本情報の登録と確認」から以下の項目を登録してください。

- ・志願者の個人情報
- ・志願者の証明写真



- (2) 出願登録

「STEP3 出願登録」から必要事項を入力し出願情報の登録をしてください。4ページ「6. 出願期間」の〔WEB出願登録期間〕を守ってください。

※入学検定料納入前に限り、登録の取り消しができます。登録内容に間違いがあった場合は、登録の取り消し後に正しく登録し直してください。検定料納入後間違いに気付いた場合は、「8. 出願書類 (1)出願確認票」に記載されている方法で修正してください。

- (3) 入学検定料納入方法の選択

登録完了画面より支払いサイトへ移動し、納入方法を選択してください。

利用可能な取り扱い機関

コンビニエンスストア:セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、
デイリーヤマザキ、ヤマザキデイリーストア、セイコーマート

ATM(Pay-easy 利用可能なATM):ゆうちょ銀行、三菱UFJ銀行、三井住友銀行、
みずほ銀行、りそな銀行など

クレジットカード*:VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club

ネットバンキング:楽天銀行、じぶん銀行、住信SBIネット銀行

その他 都市銀行、地方銀行、労働金庫、信用金庫、信用組合など

※クレジットカード決済に「本人認証サービス (3Dセキュア)」を導入しています。

カード発行会社の判断により本人認証が必要な場合は、パスワード認証、ワンタイムパスワード認証、端末認証などにより追加認証を行います。認証に時間を要する場合がありますので、余裕をもって検定料の納入を行ってください。

なお、3Dセキュアへの対応状況、設定・認証の方法など詳細は、ご利用になられているカード発行会社にお問い合わせください。

- (4) 入学検定料の納入

コンビニ・ATM (Pay-easy) の場合は、納入時に必要になる整理番号、セキュリティコードが表示されます。整理番号、セキュリティコードを間違いなくメモまたは印刷し、選択した取り扱い機関で入学検定料を納入してください。

※検定料の他にサービス利用料 (1,100円) が必要です。

- (5) マイページ (<https://exam-entry.52school.com/senshu-u/my/>) から出願確認票を印刷し、出願に必要な他の書類と共に専修大学教務課 (ネットワーク情報学部) 宛に郵送してください。

6. 出願期間

WEB出願登録期間 令和6年9月10日(火)9:00 ~ 9月24日(火)17:00

出願書類提出期間 (郵送) 令和6年9月17日(火) ~ 9月24日(火) (締切日消印有効)

7. 入学検定料

35,000円

8. 出願書類

出願に必要な書類を取りそろえ、入学検定料を納入後、出願書類送付用宛名ラベルを市販の角2封筒に貼り付け、必ず簡易書留速達で郵送してください。郵便局で交付される書留郵便の「書留郵便物等受領証」は、大切に保管してください。

送付先 〒214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田 2-1-1 専修大学教務課（ネットワーク情報学部）
 次の(1)～(5)の書類をすべて提出してください。（健康診断書の提出は不要です。）
 (1)・(2)・(5)は郵送での提出、(3)と(4)はWEB提出となります。

(1) 郵送:出願確認票

WEB出願ページよりログインの上、必要事項を入力し、入学検定料を納入後、白のA4用紙に印刷してください。「氏名」「性別」「生年月日」「出身校」「住所」「電話番号」に誤りがある場合は、赤色のペンで正しい内容に修正したものを提出してください。

(2) 郵送:出願資格を証明する書類

出願資格	証明書類	注意事項
高等学校もしくは中等教育学校卒業者 (見込み者含む)	令和6年8月1日以降に発行された出身学校の「調査書」 (成績証明書は不可) (開封厳禁)	出身学校の保存年限経過および廃校・被災・その他の事情により調査書が発行されない場合は「卒業(見込)証明書」および「成績証明書」を提出してください。
通常の課程による12年の学校教育修了者 (見込み者含む)		
高等専門学校第3学年修了者(見込み者含む)		
在外教育施設の当該課程修了者(見込み者含む)		
外国において学校教育における12年の課程修了者(見込み者含む)	①「修了(見込)証明書」 ②「成績証明書」	日本と外国の両方の高等学校に在籍した者は、③「日本の高等学校在学中の調査書」も併せて提出してください。
専修学校の高等課程修了者 (見込み者含む)	①「修了(見込)証明書」 ②「成績証明書」	出身学校長が作成する「調査書」がある場合は、①②に代えて提出してください。
文部科学大臣の指定した者	当該「資格証明書の写し」 または修了した教育施設の「修了(見込)証明書」 および「成績証明書」	
高等学校卒業程度認定試験合格者 (見込み者・大学入学資格検定合格者を含む)	合格(見込)「成績証明書」	免除科目や免除見込科目がある場合は、当該科目の単位修得証明書などは必要ありません。

(3) WEB提出:自己推薦動画

「自己推薦動画作成上の注意」を参照して3分間の動画を作成してください。提出できる動画は、GoogleドライブまたはMicrosoft Teamsで再生可能な動画ファイルに限ります。動画ファイルは、500メガバイト以下としてください。3分15秒を超える動画については、審査の対象外とします。また、動画の一番初めに必ず自分の氏名を映すようにしてください。

(4) WEB提出:自己推薦内容説明書類

「自己推薦内容説明書類作成上の注意」を参照して作成してください。提出できる資料は、PDFファイルとGoogleドライブまたはMicrosoft Teamsで表示や再生が可能な画像ファイルと動画ファイルに限ります。資料は10点までとし、合計のファイルサイズは500メガバイト以下としてください。

***WEB提出方法の詳細および出願書類(3)と(4)の作成上のポイントについては、8月末までにネットワーク情報学部の総合型選抜情報のページに掲載します(表紙裏のURL参照)**

(5) 出願書類送付用宛名ラベル

所定の用紙を白のA4用紙に印刷し、市販の角2封筒に貼り付け、出願書類を封入して簡易書留速達で郵送してください。

自己推薦動画作成上の注意

出願書類(3)の自己推薦動画では、本学部の総合型選抜を受験する上での自身の推薦ポイントを、3分間という限られた時間内で審査員にアピールしてください。志望理由、自分自身のアピールポイント、入学後の学修計画などを分かりやすく説明し、本学部入学にふさわしい人物であることを分かりやすく示してください。動画の編集技術や画質を審査するのではなく、情報を的確にまとめた上で分かりやすく伝えることができているかについて審査します。

動画内での説明方法については、スライドをスクリーンに投影し口頭で説明する、黒板やホワイトボードを使用する、スライドの映像に音声を追加する、模造紙やスケッチブックを使って紙芝居風に説明する、などが考えられます。志願者本人が動画内に映っていないなくても問題ありません。ただし、動画の一番初めに志願者の氏名を映すようにしてください。

また、選択した型に合わせて、下記の内容も必ず盛り込んでください。

① 探究学習アピール型:探究学習や情報に関する発展的な科目における学習について説明した上で、それを活かし、入学後どうするか。

学習した内容を単に羅列するのではなく、学習する際にどのような努力や工夫をしたのか、グループ学習であれば自分の主な担当は何だったのか等、あなた自身の学習過程も含めて十分に説明してください。その上で、その経験を活かし、入学後に自分が本学部でどのように学修していくことが可能かについて、実現可能な計画を具体的に説明してください。

② 自己アピール型:自分が有する技能や経験、これまでの学び、または情報技術に関する知識や技能について説明した上で、それを活かし、入学後どうするか。

基本情報技術者試験等の資格試験に合格した、高等学校での学習成績の状況（評定平均）が一定以上であった、ワークショップで〇〇という内容を学んだ、といった結果や経験を列挙するだけでなく、その技能や学力を得るためにどのような努力や工夫をしたのか等、あなた自身の学習過程も含めて十分に説明してください。その上で、入学後にその能力や経験、学力を活かし、入学後に自分が本学部でどのように学修していくことが可能かについて、実現可能な計画を具体的に説明してください。

自己推薦動画の評価基準

- ・志望理由は明確か、自己推薦内容が本学部での学びにつながると十分に評価されるか。
- ・自己推薦内容が十分に魅力的か（探究学習の内容、本学部主催のワークショップでの経験、情報技術・学びの質、様々な技能や経験の内容などを分かりやすく説明できているか）。
- ・アピールしたい結果や経験だけでなく、そこに至るまでの学習過程も十分に説明できているか。

自己推薦内容説明書類作成上の注意

出願書類(4)の自己推薦内容説明書類は、自己推薦動画の内容を補完するための書類です。提出できる資料は、PDFファイルと画像ファイル、動画ファイルです。書式は自由で、PDFファイルのページ数や動画の再生時間に制限はありません。ただし、提出できる資料は合計10点までで、合計のファイルサイズは500メガバイト以下となります。PDFファイルの1枚目には、氏名および選択した型を記載してください。

また、選択した型に合わせて、下記の内容も必ず盛り込んでください。

① 探究学習アピール型

作成した自己推薦動画で説明した学習について、具体的な内容を詳しく説明することで、自己推薦動画に更なる説得力を持たせて下さい。また、自己推薦動画では十分に説明しきれなかった様々な具体的事例などに関して、詳しく説明することも考えられます。

説明に対する具体的な証拠として、以下に示すような資料を書類に添付することが考えられます。添付した資料を引用することによって、これまでの自分の学びや技能や経験を具体的に示し、それが自己推薦動画で説明した学習においてどの様に活用されたか、また、大学入学後にどのような意味を持つのか説明してください。

② 自己アピール型

作成した自己推薦動画に関する背景を具体的に説明して下さい。なぜ自分がそのような自己推薦動画を作成したのか、自分をアピールするために何を考え、調べたのか、根拠となった事実を説明することで、自己推薦動画に更なる説得力を持たせて下さい。また、自己推薦動画で説明したが説明しきれなかった様々な具体的事例などに関して、詳しく説明をすることも考えられます。

説明に対する具体的な証拠として、以下に示すような資料を書類に添付することが考えられます。添付した資料を引用することによって、これまでの自分の学びや技能や経験を具体的に示し、それが大学入学後にどのような意味を持つのか説明してください。

様々な資料例

情報処理技術者試験などの検定試験の合格証またはスコア証明書、日本情報オリンピック予選Bランク以上を示す証明書、日本数学オリンピックでの成績を示す証明書、コンテスト入賞実績を示す証明書、情報に関する専門科目（普通教科情報科目を超えた科目）の学習内容を示すレポート、検定試験（英検、数検、統計検定、日商簿記検定など）の合格証またはスコア証明書、高いデザインセンスを活かした活動実績、様々なデータ分析の活用実績、日本国外での1年程度以上の学習経験、社会人経験、特定の団体における中心メンバーとしての活動実績・成果（生徒会、部活動、ボーイスカウト・ガールスカウト、ボランティア活動など）を示す資料、第三者による推薦状、自己証明資料（客観的な証明資料がない場合は、自分で説明しても良い）など

*高等学校での科目履修履歴や学業成績に関しては調査書によって確認するので、改めて添付する必要はありません。

自己推薦内容説明書類の評価基準

- ・自己推薦動画では十分に説明しきれなかった具体的事例が詳しく説明されているか。
- ・自己推薦内容の証拠となる添付資料は必要十分か、また、その資料の信頼性は十分か。
- ・自己推薦内容説明書類として添付した資料に関する具体的説明は十分か、それらの説明は自己推薦内容への理解を十分に深めるか。

9. 出願上の注意

- (1) 出願書類に不備があるものは一切受け付けません。
- (2) 一度受理した出願書類は返還できません。
- (3) 「2. 出願資格 (3) - ⑥⑦」で出願を希望する者は、令和6年8月20日（火）までに専修大学入学センター（TEL 044-911-0425）にお問い合わせください。

受験および修学上の配慮が必要な方の出願について

(1) 受験上の配慮が必要な方

障がいや疾病等により本学の受験に際して配慮を必要とする場合は、出願に先立って令和6年8月20日（火）までに専修大学入学センターにお問い合わせください。

※日常生活において、補聴器・車椅子等を使用している方で、試験当日も同様に使用する場合は、試験場設定等の関係から必ずお問い合わせください。

専修大学入学センター：TEL044-911-0425

(2) 修学上の配慮が必要な方

障がい等により、修学上の配慮が必要な方は、出願に先立って障がい学生支援室にご相談ください。これは、障がい等の種類・程度による修学上の困難や危険等を事前に確認した上でご出願いただき、入学後の修学支援準備を速やかに進めることを目的としていますので、出願前にご相談いただくことをお勧めいたします。

専修大学障がい学生支援室：TEL044-946-7001

10. 受験票

受験票は、マイページからダウンロードできます。

- ・出願書類の郵送を行わなければ出願手続きが完了とならず、受験票は発行されません。
- ・大学に出願書類が到着後、出願書類の確認を行います。
- ・受験票が発行可能となりましたら、「受験番号確定のご連絡」メールを送信します。メールを受信後、マイページから白のA4用紙に印刷し、試験当日に持参してください

[注] 令和6年10月4日（金）までに受験票が発行できない場合は、「氏名」「出願書類の郵送日」「郵便局名」「書留番号」を明らかにして、専修大学教務課（ネットワーク情報学部）（TEL044-911-7132）にお問い合わせください。

11. 選考方法

- (1) 第1次選考（書類審査）
出願書類をもとに総合的に評価し選考を行います。
- (2) 第2次選考（面接・記述式総合問題）
第2次選考は、第1次選考合格者に対して行います。
 - ①面接について
第1次選考の提出書類に基づき、本学部に入學するにふさわしいかどうかを判定するための質疑を行います。
一人あたり20～30分間程度を予定しています。
 - ②記述式総合問題について
情報に関する思考力・判断力・表現力を問う問題や本学部で学ぶ上での関心・意欲を問う問題を3題程度出題します。
記述式総合問題実施後に、解答内容に関する面接を実施することがあります。

12. 試験日(第2次選考)

令和6年11月9日（土）

13. 試験場(第2次選考)

専修大学 生田校舎 7号館
(<https://www.senshu-u.ac.jp/access.html>)



14. 試験時間割(第2次選考)

受験上の注意	記述式総合問題	面接
10:00～10:25	10:30～11:40	13:00～

※試験当日は昼食を持参し、各自で食事をとってください。

15. 受験上の注意(第2次選考)

- (1) 受験者は、「受験上の注意」が始まる10分前までに試験教室に入り、着席してください。
- (2) 遅刻した場合、試験開始20分以降の入場はできません。
- (3) 受験票は必ず携行してください。
- (4) 筆記用具（黒の鉛筆またはシャープペンシル、プラスチック消しゴム）を持参してください。
- (5) 出願書類に記載した氏名を使用してください。
- (6) 試験時間中の飲食はできません。
- (7) 試験教室には時計を設置していないため、時計を持参してください。
アラームや時報機能のついた時計は、試験教室に入る前に必ずアラームや時報の設定を解除してください。
ストップウォッチを時計として使用することは禁止します。
- (8) 辞書・計算・録音・送受信等の機能を備えた時計や、それらの機能の有無が判別しづらいものの使用は禁止します。
- (9) 「電卓」「そろばん」や「電子辞書」「携帯電話」「スマートフォン」「腕時計型端末」「ICレコーダー」等の電子機器類は使用できません。試験時間中に、これらを使用すると不正行為となります。
- (10) 試験時間中に使用すると不正行為となる電子機器類は試験教室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っているなど不正行為となることがあります。
- (11) 帽子やサングラス等の監督者による本人確認の妨げとなるもの、英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
- (12) 試験時間内の途中退室はできません。

- (13) 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ・結核・はしか等）に罹患し、治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染の恐れがあるため受験できません。なお、上記により試験を欠席した場合でも、追試等の措置、入学検定料の返還は行いません。
- (14) 受験に際して不正行為があるとみなされた場合、当該入学試験は無効となります。この場合、入学検定料の返還は行いません。
- (15) 試験時間中は監督者の指示にしたがってください。したがわない場合には不正行為とみなされることがあります。
- (16) 不正行為が疑われる際には、注意をすることや事情を聴取することがあります。

16. 合格発表日

第1次・第2次とも、合否にかかわらずマイページで発表します。郵送での通知は行いません。以下の日時に各自でマイページにログインし、「合否結果」から確認してください。

- (1) 第1次選考
令和6年10月24日（木）午前11時
※第1次選考合格者を対象に第2次選考を実施します。第2次選考の詳細は、第1次選考合格者を対象にメールで連絡します。
- (2) 第2次選考
令和6年11月15日（金）午前11時
※合格証および入学手続関係書類はマイページ内の「入学手続」から各自で印刷し、保管してください。
〔注〕合否についての問い合わせには一切応じられません。

17. 入学手続期間

令和6年11月15日（金）～11月21日（木）

18. 入学手続

入学手続要項・入学手続書類(学費振込依頼書・誓約書など)の郵送は行いません。第2次選考合格者は、マイページ内の「入学手続」から入学手続要項がダウンロードできますので、各自で詳細を確認してください。同様に入学手続等に必要な書類も「入学手続」内でダウンロードしてください。

- (1) 学費（完納または1期分）の納入
合格者は、「入学手続」内の「納付金手続」で納入方法を選択すると該当する振込依頼書が出力されますので、各自で印刷し、銀行の窓口で振り込んでください。学費の納入方法は完納または4期分納を選択できます。4期分納では学費を1期分（入学手続時）、2期分（6月）、3期分（9月）、4期分（11月）の4期に分けて納めることが可能です。
- (2) 入学手続書類の郵送
次の①～③の書類を、入学手続期限日（消印有効）までに簡易書留速達扱いで郵送してください。
 - ① 誓約書（「入学手続」の「諸規則への同意および誓約」より印刷し、署名捺印をしてください）
 - ② 出身学校の卒業（修了）証明書または高等学校卒業程度認定試験合格証明書（見込の方は、入学後に提出してください）
 - ③ 住民票（外国籍の方のみ）※国籍、在留資格、在留期間の記載のあるもの
- (3) 入学手続に必要な情報の登録
「入学手続」の案内にしたがって、本人の住所や通学区間、保証人情報、英語以外の外国語履修希望言語、学生証用写真データ（jpg または png 形式。100KB 以上 5 MB 以下）等を登録してください。写真データの詳細は、「入学手続」をご確認ください。
- (4) 一度提出した入学手続書類および納入した学費は、原則として返還できません。ただし、学費納入後にやむを得ない理由により入学辞退を希望し、令和7年3月31日（月）までに申し出た場合は、入学金相当額を除く「学費」を返還します。

19. 入学手続完了後について

入学手続完了者に対して、入学前オリエンテーションの開催ならびに課題の送付を行います。これは本学部入学後に順調に勉学を行い、より良い大学生活を送るよう入学準備をするためのものです。また、入学手続完了後の諸事項については、本学ホームページ「入学予定の皆様へ」に詳細を掲載します。

20. 学 費(令和6年度現行のもの=参考)

内 訳

[ネットワーク情報学部]

(単位:円)

項 目		1年次(R6 入学)	2年次 (R7)	3年次 (R8)	4年次 (R9)	合 計
入 学 金		200,000	—	—	—	200,000
授 業 料	完 納	926,000	972,000	972,000	972,000	3,842,000
	分 納	1期 (233,000)	(243,000)	(243,000)	(243,000)	(962,000)
		2期 (231,000)	(243,000)	(243,000)	(243,000)	(960,000)
		3期 (231,000)	(243,000)	(243,000)	(243,000)	(960,000)
		4期 (231,000)	(243,000)	(243,000)	(243,000)	(960,000)
施 設 費	完 納	250,000	250,000	250,000	250,000	1,000,000
	分 納	1期 (64,000)	(64,000)	(64,000)	(64,000)	(256,000)
		2期 (62,000)	(62,000)	(62,000)	(62,000)	(248,000)
		3期 (62,000)	(62,000)	(62,000)	(62,000)	(248,000)
		4期 (62,000)	(62,000)	(62,000)	(62,000)	(248,000)
教 育 充 実 費	完 納	80,000	80,000	80,000	80,000	320,000
	分 納	1期 (20,000)	(20,000)	(20,000)	(20,000)	(80,000)
		2期 (20,000)	(20,000)	(20,000)	(20,000)	(80,000)
		3期 (20,000)	(20,000)	(20,000)	(20,000)	(80,000)
		4期 (20,000)	(20,000)	(20,000)	(20,000)	(80,000)
委 託 徴 収 金	自 治 会 会 費	4,000	4,000	4,000	4,000	16,000
	育 友 会 会 費	10,000	10,000	10,000	10,000	40,000
	校 友 会 入 会 費	10,000	—	—	—	10,000
	校 友 会 会 費 予 納 金	—	—	—	15,000	15,000
完 納 (年 額)		1,480,000	1,316,000	1,316,000	1,331,000	5,443,000
分 納	1 期 分 計	541,000	341,000	341,000	356,000	1,579,000
	2 期 分 計	313,000	325,000	325,000	325,000	1,288,000
	3 期 分 計	313,000	325,000	325,000	325,000	1,288,000
	4 期 分 計	313,000	325,000	325,000	325,000	1,288,000

[注] 令和7年度の学費は、7月中に決定する予定ですので、専修大学ホームページでご確認ください。
(<https://www.senshu-u.ac.jp/campuslife/tuition-fee/>)

(1) 納入期間

完納または分納1期分	入学年度は入学手続期間内、令和8年度以降は4月1日から4月20日まで
分納2期分	6月1日から6月20日まで
分納3期分	9月1日から9月20日まで
分納4期分	11月1日から11月20日まで
*納入期限日が銀行休業日にあたる場合は、前営業日が期限日となります。	

(2) 教育ローン・提携学費ローン

①教育ローン

入学する学生の保護者の方は、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込むことができます。国の教育ローンは、教育に必要な資金を融資する公的な制度です。

②提携学費ローン

専修大学では、入学する学生の保護者を対象に、三井住友カード株式会社とC-Web学費ローンを提携しています。

※詳細は専修大学ホームページをご確認ください。

(<https://www.senshu-u.ac.jp/campuslife/scholarship/loan.html>)



21. 奨学生制度

(1) 専修大学独自の奨学金

専修大学には、学業成績が優秀な学生に対して勉学を奨励するための制度、学生の諸活動を奨励・支援するための制度および経済的に困っている学生を支援するための制度があります。

詳細は、専修大学ホームページでご確認ください。

(<https://www.senshu-u.ac.jp/campuslife/scholarship/senshu-scholarship.html>)



(2) その他の奨学生制度として、日本学生支援機構貸与奨学生、「高等教育の修学支援新制度（日本学生支援機構の給付奨学金と授業料等減免）」、民間財団・地方自治体奨学金があります。

詳細は、専修大学ホームページをご確認ください。

日本学生支援機構奨学金

(<https://www.senshu-u.ac.jp/campuslife/scholarship/jasso-scholarship.html>)



民間財団・地方自治体奨学金

(<https://www.senshu-u.ac.jp/campuslife/scholarship/other-scholarship.html>)



【問い合わせ先】

○スカラシップ入試奨学生、新入生特別奨学生、新入生学術奨学生、学術奨学生

〔教務課〕法学部、商学部、国際コミュニケーション学部：TEL 03-3265-5843
経済学部、経営学部、文学部、人間科学部、ネットワーク情報学部：TEL 044-911-1260

○その他の奨学生

〔学生生活課〕法学部、商学部、国際コミュニケーション学部：TEL 03-3265-6824
経済学部、経営学部、文学部、人間科学部、ネットワーク情報学部：TEL 044-911-1267

【高等教育の修学支援新制度について】

専修大学は、高等教育の修学支援新制度の対象機関となっています。

同制度による授業料等減免対象者（日本学生支援機構給付奨学生の採用候補者）であっても、入学手続期間内に通常の金額での入学金および授業料等の納入が必要です。なお、入学後所定の手続をとることにより、支援区分に応じて入学金および授業料を減免し、差額を返還いたします。

授業料等減免に関わる手続については、大学ホームページをご確認ください。

問い合わせ先：学生生活課 TEL 044-911-1267

受付時間：平日 9:00 ～ 16:00

〒214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田 2-1-1

TEL 044-911-7132

専修大学教務課
（ネットワーク情報学部）